

令和7年度 第三者評価事業 啓発研修

第三者評価を受審して
「受審の流れと実際、改善に向けた取り組みについて」

静岡県 健康福祉部
福祉長寿局 福祉指導課 法人児童指導班

目次

contents

- 1 施設紹介
- 2 第三者評価を受審して
- 3 これから第三者評価の受審を検討して
いる方へのメッセージ

1 施設紹介



社会福祉法人

恩賜財団 静岡県済生会

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

静岡県済生会総合病院なでしこ保育園



園長 杉原 孝幸様

静岡済生会総合病院 共同利用型院内保育所

なでしこ保育園

働きながらの子育てを積極的にサポートします

- ◆ 施設種別 事業所内保育事業
 - ◆ 住所 静岡県静岡市駿河区小鹿1-51-30
 - ◆ 定員 110名 職員数:28名(給食除く)
 - ・済生会病院と近隣の医療機関の医師・看護師など医療関係者の子ども90名(0～5歳児)
 - ・地域枠 20名(0～2歳児のみ)
- <地域や職員のニーズを踏まえて保育所の定員とは別に実施している事業>
- ・病児病後児保育
 - ・放課後児童クラブ児童
-
- ◆ 保育理念～笑顔・健やか・愛される保育園～

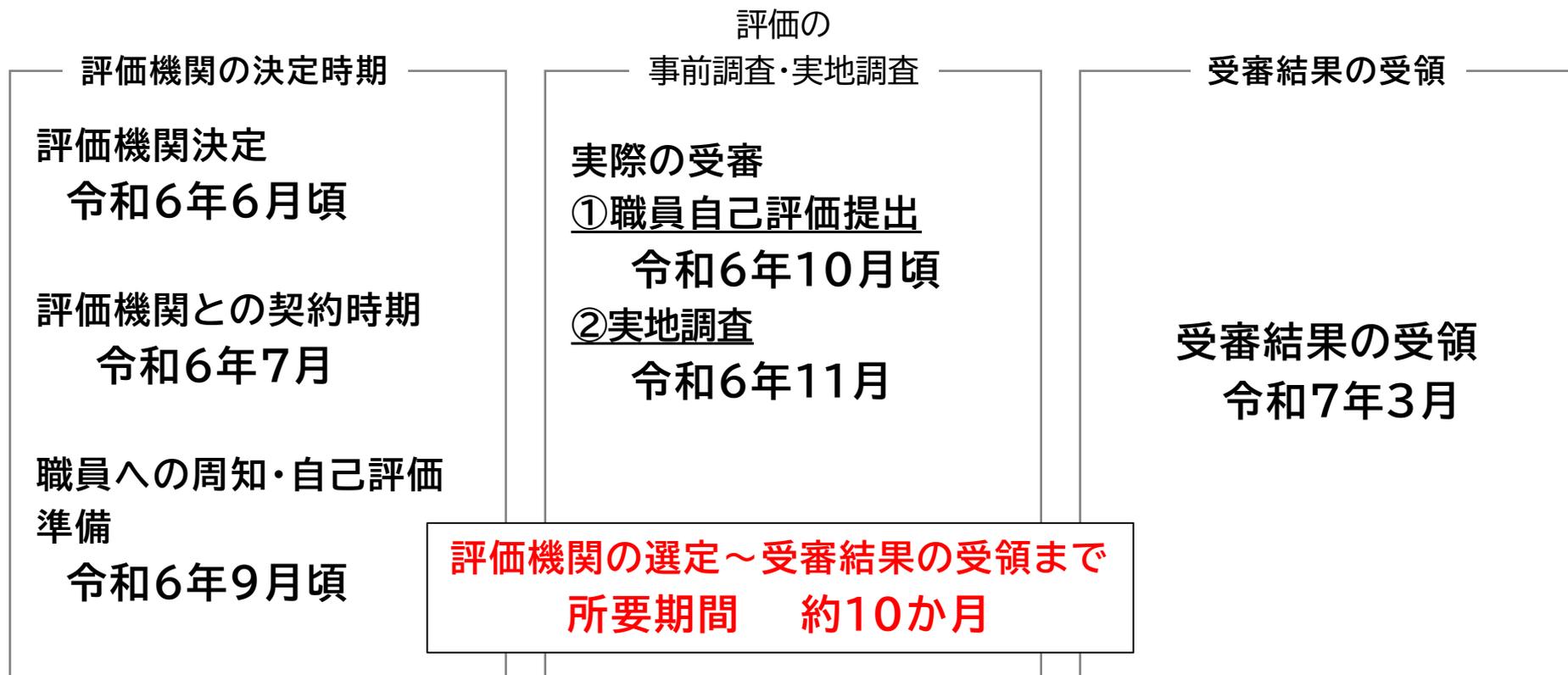
2 第三者評価を受審して

今回の第三者評価の受審は初めてですか。

回答

**施設として、初めて第三者評価を受審しました。
(令和6年度受審)**

評価機関の決定、評価日程の確定、そして受審結果の受領までにどのくらいの期間がかかりましたか。



受審当日のスケジュールはどのようなものでしたか、具体的な流れをお教えてください。

午前中

開始 9:00
終了 12:00

調査員来訪
挨拶、審査開始

昼休み

12:00~13:00

午後

開始 13:00
終了 17:00ごろ

開始から終了まで約8時間

受審されて、特に良かった点を具体的に教えてください。

よかったこと①

保育に対して職員間で
施設の目指すべき姿
への「共通認識」を持
つことができた点

よかったこと②

第三者としての客
観的な視点から、
施設の強み、弱み
の指摘をいただい
た点

よかったこと③

改善のための優先順
位をつけることで、
改善の道筋を見いだ
すことができた点

事前準備

書類の準備

- ・資料提出のチェックリストと園で用意した書類を照らし合わせ

事前打ち合わせ

- ・書類の内容の確認
- ・職員の認識合わせを複数回実施

課題

- ・計画的な書類の準備
- ・普段からの書類の系統立てた整理

活用事例①

選んでもらえる施設になるために
第三者評価を受審した事実の周知

- ・保護者へお知らせ
- ・園のホームページへ掲載
- ・受審済シールを玄関へ掲示し地域へPR

活用事例②

施設の持つ課題の見える化により
「弱いと指摘された点」を改善

- ・フローチャート化によるわかりやすいマニュアルへの見直し
- ・「目に見える改善」に向けた話し合いを通じた職員全体のレベルアップ

理想とする保育へ近づくための
道しるべとして活用

3 これから第三者評価の受審を検討している 方へのメッセージ

今後第三者評価の受審を検討されている他の社会福祉法人や施設の皆様へ、メッセージやアドバイスをお願いします。

今後第三者評価のご受審を検討されている他の法人や施設の皆様へのメッセージ

第三者評価を受審にあたり、事前準備は必要にはなりません。

受審した結果、園の関係者ではない第三者の目を通して、施設全体として適切な保育をしているか、強みはなにか、弱みは何かを明確化できました。

弱い点を改善するための有益なアドバイスをいただき、園の運営改善に役立てています。

自分たちの行動を振り返るいいきっかけにもなります。

少子化が進む中、保育の質が問われる時代になっています。

利用者様から選ばれる園になるため自分自身を見直す絶好のチャンスです。

ぜひ第三者評価を受審してみてください。

- 動画を最後までご覧いただきありがとうございますございました。
- 広く皆様のご意見を伺いたいたため、動画もご覧いただいたら、アンケートへのご協力をお願いします。